

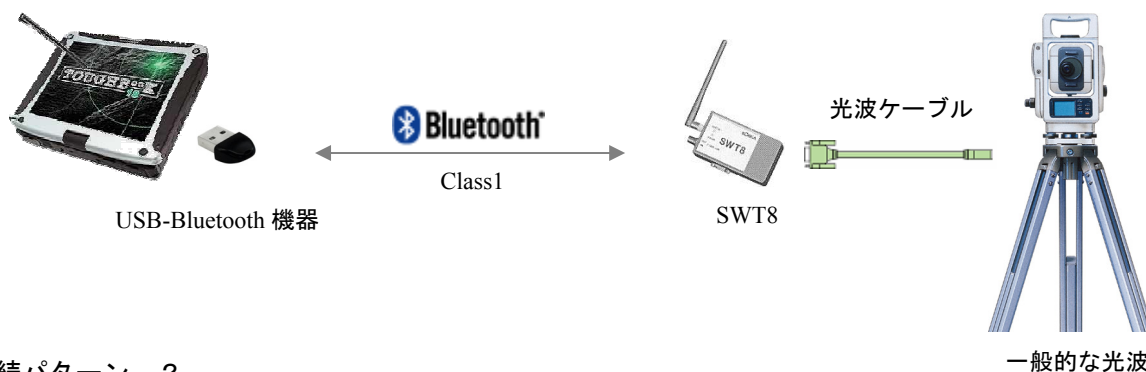
1 Bluetooth 無線 SWT8 セットアップ

Bluetooth 無線 SWT8 を、USB-Bluetooth 機器と接続を行うための手順を、以下に示します。セットアップには、専用ソフトウェア『Promi-SD』を使用します。

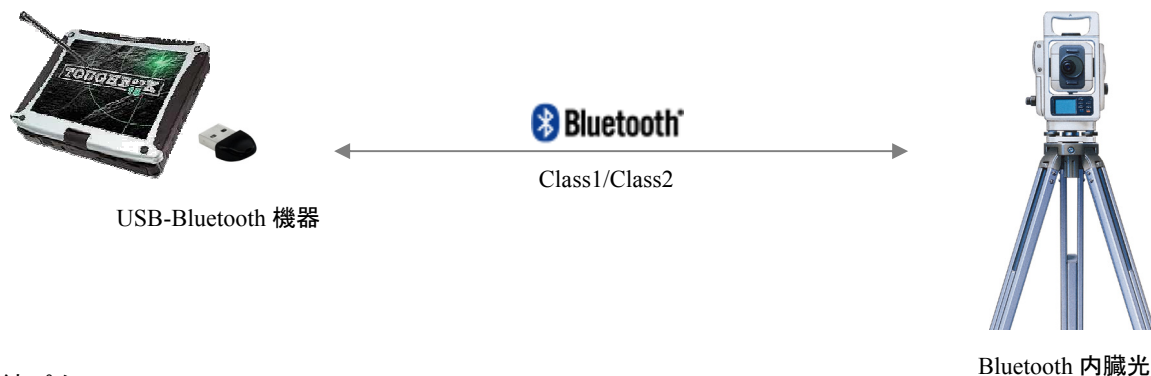
本説明書では、各機種でのデフォルト値（初期値）での設定になります。接続条件が異なる場合は、各々の機器の操作説明書を参照し設定を行ってください。

また、Bluetooth を使用した接続パターンは以下の通りですが、本説明書では『接続パターン 1』の時の設定を説明いたします。（接続パターン 2 及び 3 では Bluetooth 設定が異なります）

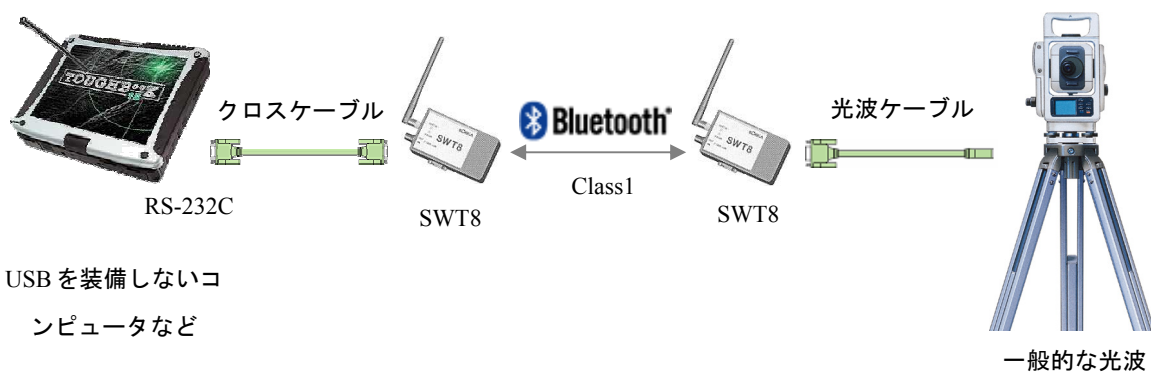
接続パターン 1



接続パターン 2



接続パターン 3




1-1. セットアップの準備

USB-Bluetooth 機器を取り付けたコンピュータと、『Promi-SD』をインストールし、RS232C クロスケーブルで SWT8 接続されたコンピュータを準備します。

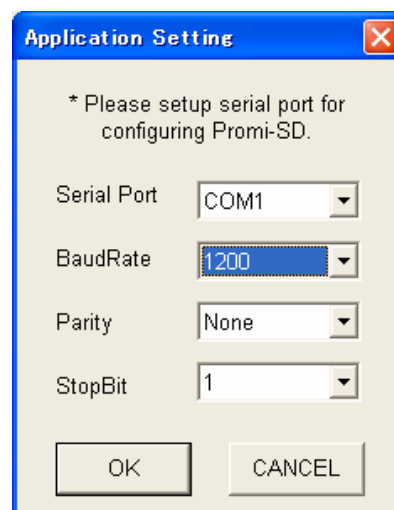
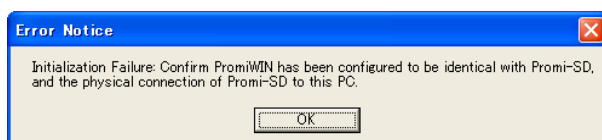
- (1) USB-Bluetooth 機器を取り付けたコンピュータの電源を入れ、USB-Bluetooth 機器が認識できる状態にします。
- (2) 『Promi-SD』をインストールし、RS232C クロスケーブルで SWT8 接続されたコンピュータの電源を入れます。続いて SWT8 の電源を入れます。

以下に、『Promi-SD』の操作を説明します。

1-2. 『Promi-SD』の起動

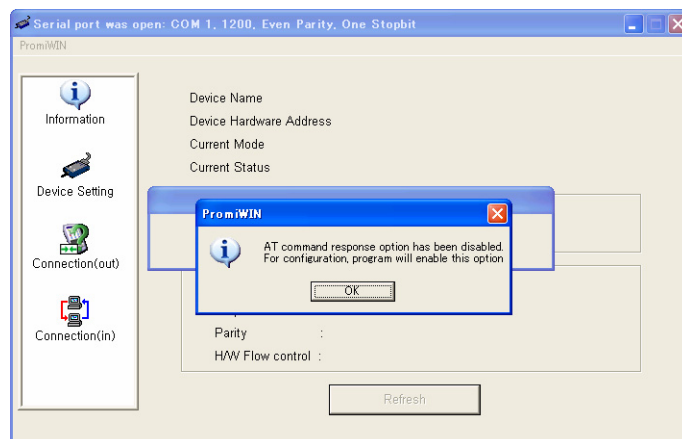
- (1) デスクトップの『Promi-SD』のアイコン  をダブルクリックし立上げます。シリアルポートの通信条件を設定するウィンドウが開きますので、BaudRate (ボーレート) を【1200】に変更し【OK】を指示します。

- ▶ 現在の SWT8 の設定内容に合わせないと次のメッセージが表示されます。右図の設定は SWT8 の初期値です。変更を行っている場合はその内容に合わせてから【OK】を指示してください。

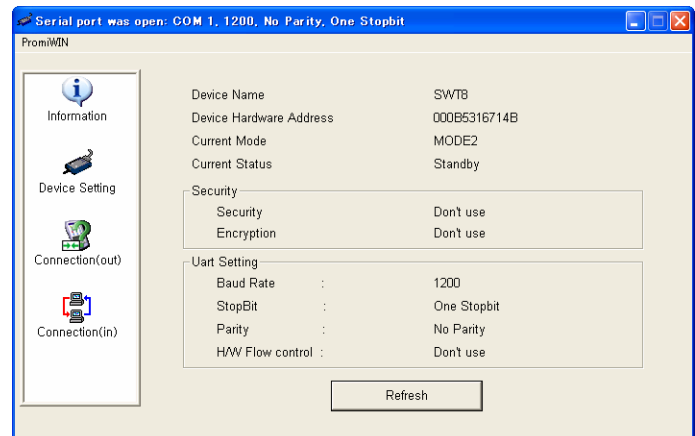


- (2) 『ATcommand...』のメッセージが表示されますが、そのまま『OK』を指示します。

- ▶ AT コマンドが設定されていないというメッセージで問題はありません。




- (3) 現在の SWT8 の設定をアップロードし、その内容が表示されます。



1-3. SWT8 の設定

- (1) これより SWT8 の設定に入ります。

『Promin-SD』の左側アイコンの  **【DeviceSetting】** を指示します。

設定を右図の内容に変更して、**【Apply】** を指示します。

▶ **設定内容**

OperationMode・・・MODE 0

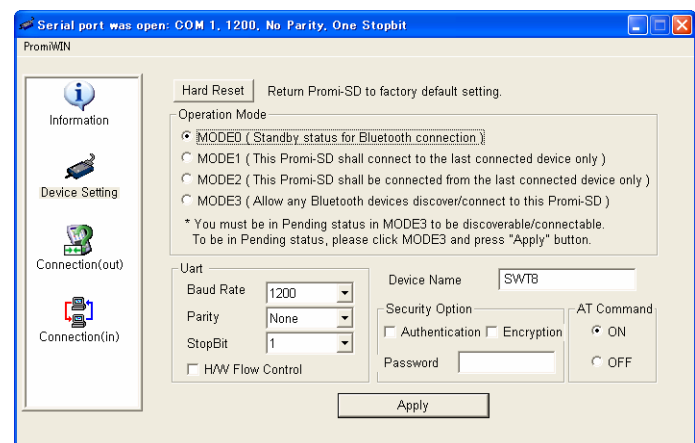
Uart・・・1200 / None / 1

H/WFlowControl・・・チェックを外します

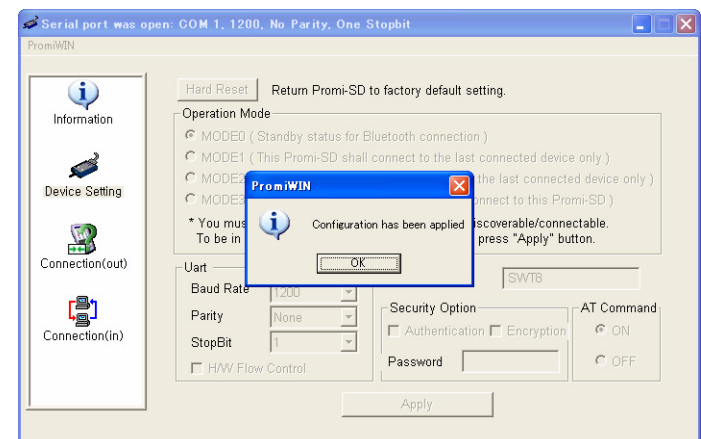
DeviceName・・・SWT8

SecurityOption・・・チェックを全て外します


ATCommand・・・ON



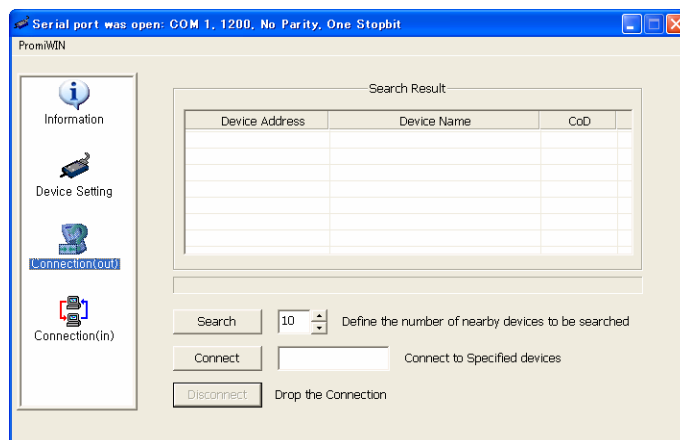
- (2) **【Configuration has been applied】**のメッセージが表示されれば設定は終了です。**【OK】**を指示します。



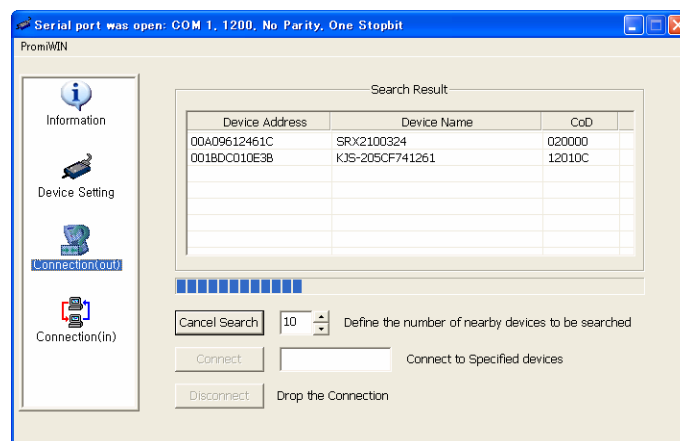
1-4. ペアリングの設定

- (1) 続いて、『Promin-SD』の左側  **Connection(out)** アイコンの【Connection(out)】を指示します。もう1台のコンピュータに装着された『USB-Bluetooth 機器』が動作していることを確認して、【Serch】を指示します。

- ▶ 【Serch】を指示すると、周辺の Bluetooth 機器を探し、画面に名前を表示します。

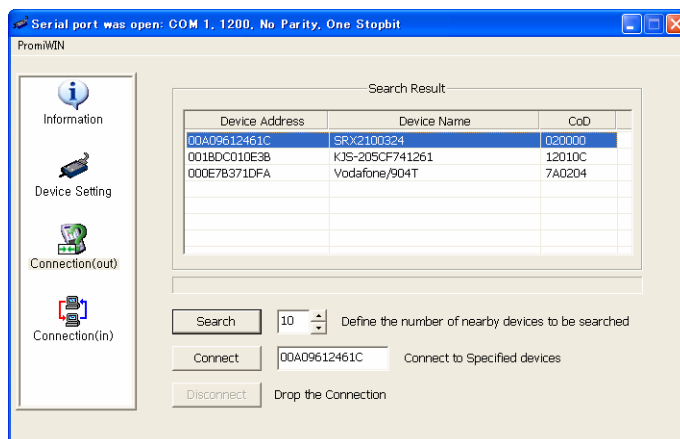


- (2) 【Serch Result】に対象の USB-Bluetooth 機器が表示されたら、【Cancel Serch】を指示して検索をストップさせます。

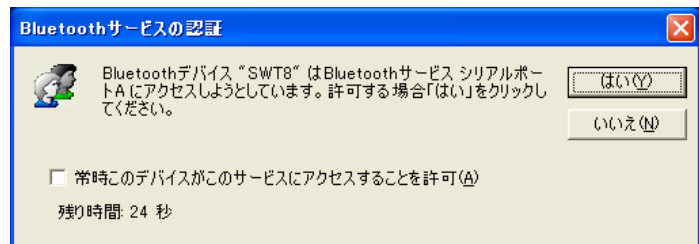


- (3) 続いて、【Serch Result】で接続する対象の USB-Bluetooth 機器を指示し、【Connect】を指示します。

- ▶ 【Serch Result】の対象機器を指示すると、青色になります。

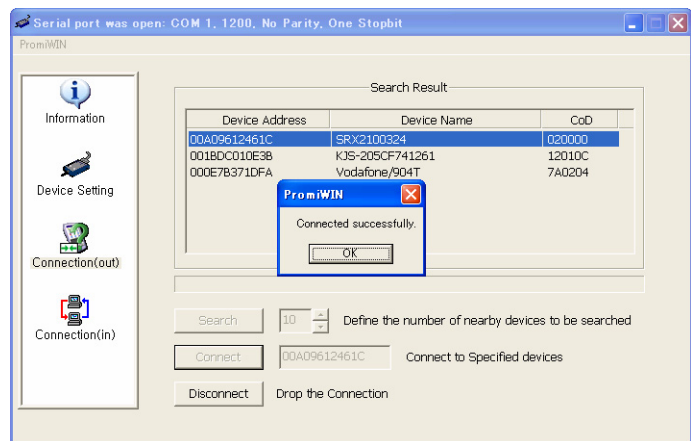


- (4) この時、USB-Bluetooth 機器が接続されたコンピュータに、次のメッセージが表示されますので、【はい】を指示します。



- ▶ 必要に応じて、常時デバイスサービスの許可にチェックを入れてください。

- (5) ペ어링接続が完了すると、【Connected successfully】のメッセージが表示されますので【OK】を指示します。続いて、【Disconnect】を指示し、接続を解除します。



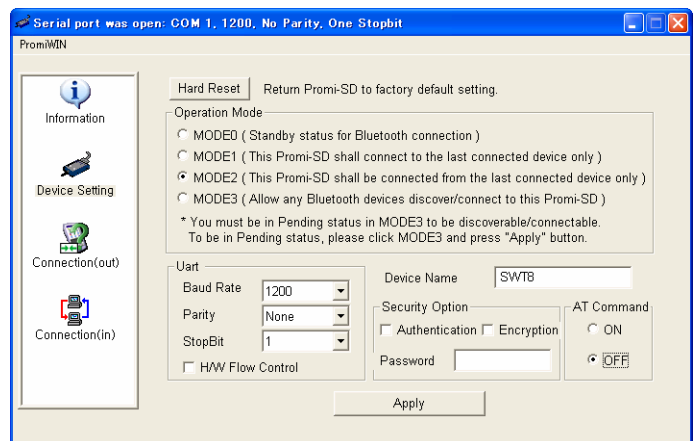
1-5. SWT8 のスレーブ設定

- (1) SWT8 をスレーブとして設定します。『Promin-SD』の左側アイコンの『DviceSetting』を指示します。設定を右図の内容に変更して、【Apply】を指示します。

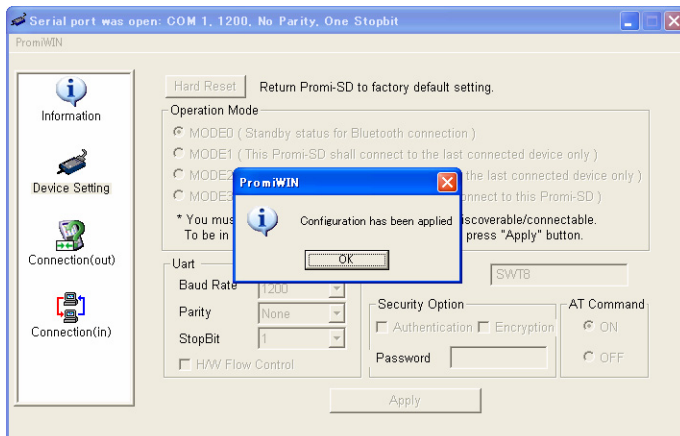


▶ 設定内容

- OperationMode・・・MODE 2
- Uart・・・1200 / None / 1
- H/WFlowControl・・・チェックを外します
- DeviceName・・・SWT8
- SecurityOption・・・チェックを全て外します
- ATCommand・・・OFF



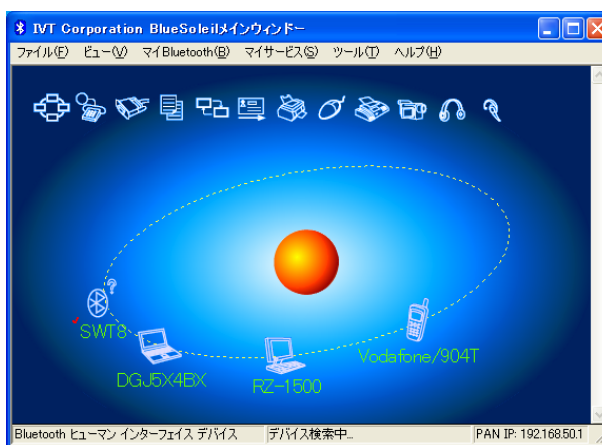
- (2) 【Configuration has been applied】のメッセージが表示されれば設定は終了です。
【OK】を指示します。



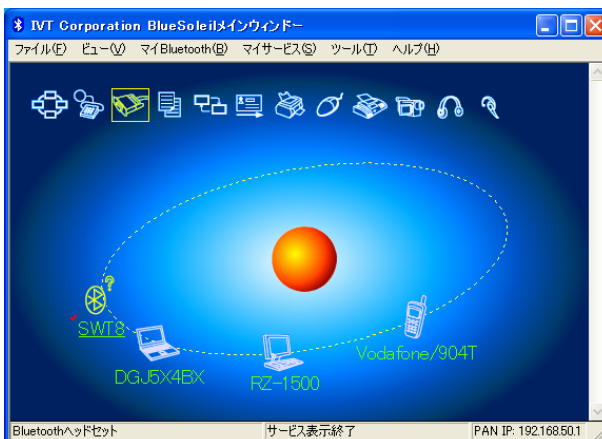
2-1. Bluetooth 機器との接続の確認

USB-Bluetooth 機器を取り付けたコンピュータと、SWT8 との接続を確認します。ここでは、USB-Bluetooth 機器を【BlueSoleil】で接続する場合で説明します。他ソフトウェアで接続する場合は、各々のマニュアルを参照ください。

- (1) USB-Bluetooth 機器を取り付けたコンピュータの【BlueSoleil】を立ち上げます。SWT8 の電源を入れると、右図のように周辺の Bluetooth 機器を表示します。SWT8 が表示されていることを確認します。

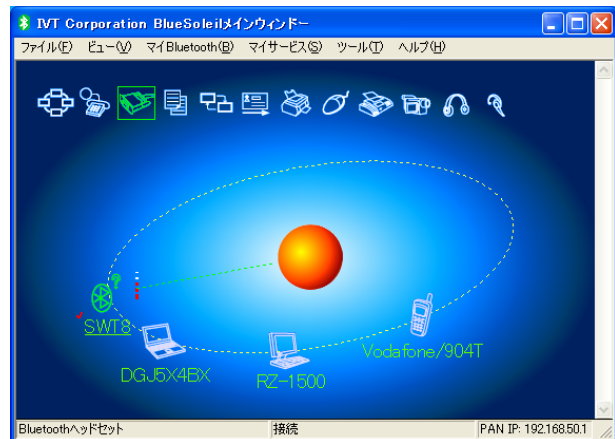


- (2) 続いて、表示されている SWT8 のアイコンをクリックすると、サポートされているサービスのアイコン（ここではシリアルポートのアイコン）の色が変わり四角く表示されます。



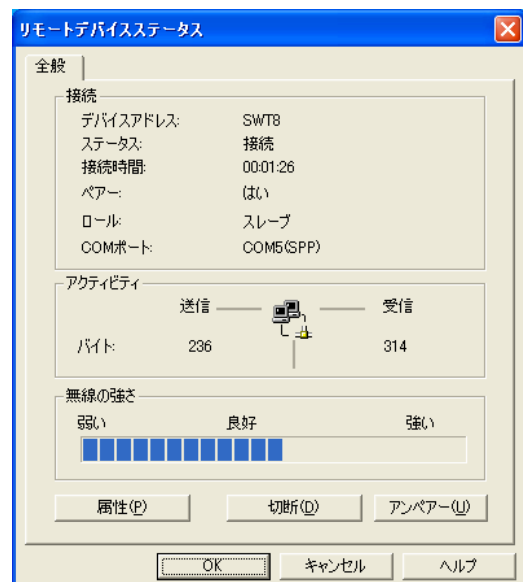
- (3) この Bluetooth サービスのシリアルポートアイコンをクリックすると、自動的に SWT8 と接続を開始します。

▶ 色が緑色になれば接続完了です。



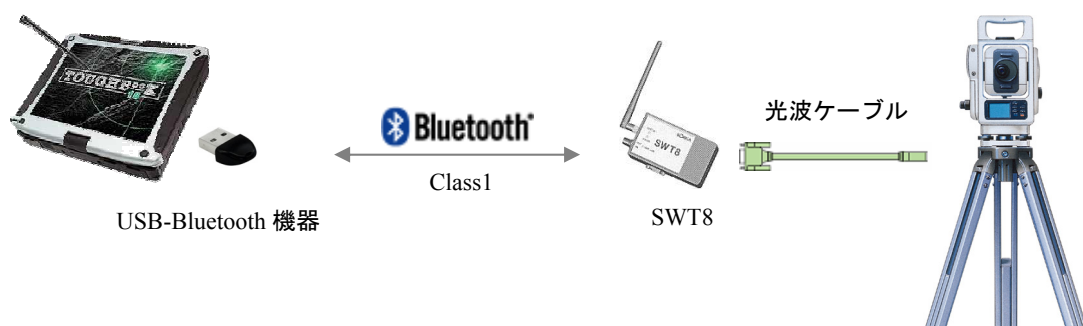
- (4) これで接続は完了ですが、電子平板と接続するにおいて、USB-Bluetooth 機器がシリアルポートの COM 何番に割り付けられたかを確認する必要がありますので、【BlueSoleil】の SWT8 アイコンの【ステータス】を開きます。

▶ 【COM ポート】で SPP サービスが、COM?番に割り当てられたかを確認します。(ここでは COM 5 に割り当てられています)



3-1. TraceMaster の設定

Bluetooth 機器と SWT8 と光波での接続を行う場合の、TraceMaster の設定を説明します。TraceMasterWin と TraceMasterMultiX では設定が異なりますのでご注意ください。接続形態は以下の通りです。



3-1-1. TraceMasterMultiX に接続する

(1) TraceMasterMultiX の【使用機種の設定】を選択します。



(2) 【通信ポート】と【フロー制御】を各々次の設定に変更します。

- ▶ 【通信ポート】…USB-Bluetooth 機器が割り当てられた COM 番号を選択します。
- ▶ 【フロー制御】…【無し】に設定します。

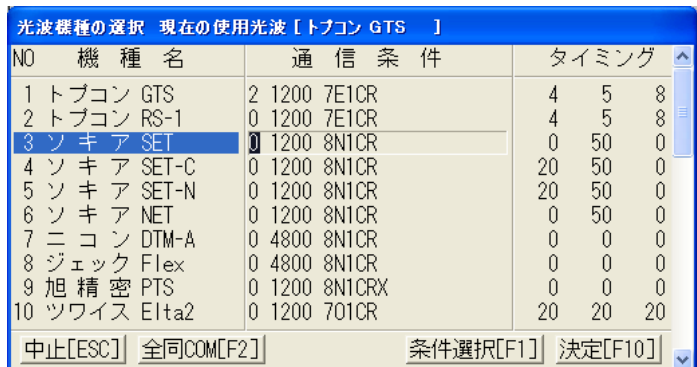
COM1	1
COM2	2
COM3	3
COM4	4
COM5	5
COM6	6
COM7	7
COM8	8
COM9	9
COM10	10
COM11	11
COM20	20
COM21	21
COM30	30
COM31	31
COM40	40
COM41	41
ネットワーク	50
ネットワーク	51



(3) 設定が終了したら【閉じる】を指示します。以上で設定は完了です。

3-1-2. TraceMasterWin に接続する

(1) TraceMasterWin の【機種】を選択します。

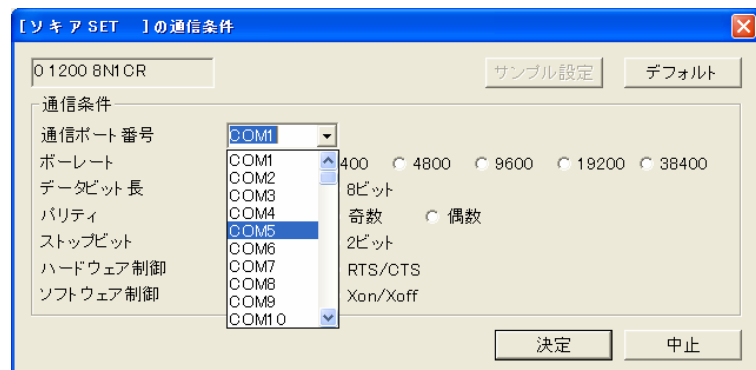


- (2) 使用する光波機種名を指示した後に【条件選択】を指示します。



- (3) 【通信ポート】と【ソフトウェア制御】を各々次の設定に変更します。設定が終了したら、【決定】を指示します。

- ▶ 【通信ポート】…USB-Bluetooth 機器が割り当てられた COM 番号を選択します。
- ▶ 【フロー制御】…【しない】に設定します。



- (4) 【光波機種の選択】ウィンドウに戻りますので、通信条件を確認して【決定】を指示します。

- ▶ 【条件選択】で設定した COM ポート番号と【光波機種の選択】で表示される先頭のポート番号が異なりますが、これはポート番号を COM0 からスタートするか COM1 からスタートするかの問題で、TraceMasterWin は COM0 からスタートする仕様なので、実際のポート番号『-1』（マイナス1）が設定値になります。

光波機種の選択 現在の使用光波【ソキア SET】			
NO	機種名	通信条件	タイミング
1	トブコン GTS	2 1200 7E1CR	4 5 8
2	トブコン RS-1	0 1200 7E1CR	4 5 8
3	ソキア SET	0 1200 8N1CR	0 50 0
4	ソキア SET-C	0 1200 8N1CR	20 50 0
5	ソキア SET-N	0 1200 8N1CR	20 50 0
6	ソキア NET	0 1200 8N1CR	0 50 0
7	ニコン DTM-A	0 4800 8N1CR	0 0 0
8	ジェック Flex	0 4800 8N1CR	0 0 0
9	旭精密 PTS	0 1200 8N1CRX	0 0 0
10	ツワイス Elta2	0 1200 701CR	20 20 20

中止[ESC] 全同COM[F2] 条件選択[F1] 決定[F10]

- (5) 設定が終了したら、【決定】を指示します。以上で設定は完了です。